

講座No.	176	講座名	やさしい古典 —愛知ゆかりの作品等—
教員名	近藤早苗		

長い年月、人々に読み継がれて来た古典文学は
大人になり、人生経験を積んでから読むと
学生時代に読んだ時より、一段と面白く感じられるものです。

古典が苦手だった方でも大丈夫。

文法等の知識は不要です。

レベル ABC

筆記用具だけで、気軽にご参加ください。

(テキストと資料代、合わせて960円。)



今期の予定

4/8、4/22、5/13、5/27、6/10、6/24、7/8、7/29、8/26、9/9

- ① 2013 年度に引き続き、百人一首を読みます。
歌の意味、作者のエピソードなど (競技ではありません。)
- ② 古典の中から、特に愛知県にゆかりのあるものを取り上げます。

火曜
10 時~11 時半
文化センター

万葉集 愛知県で詠まれた歌

古事記 やまとたけるのみこと みやすひめ
倭建命の美夜受比売との結婚

伊勢物語 なりひら
業平が「かきつばた…」の歌を詠む場面

平治物語 よしとち さいご
源義朝の最期

東海道中膝栗毛 ひざくりげ やじきた しほりや
弥次喜多が有松で絞屋をからかう話



……等々いろいろ読みます。

講師のプロフィール



元高校教員です。熱田・大府高校などの県立高校で、
30年以上教壇に立ってきました。
現在は名古屋市で大人向けの国語塾をやっています。
古典の魅力をたくさんの方に知っていただくことが
私のライフワークだと思っています。